

事業所名

粕屋発達支援センター

支援プログラム（参考様式）

作成日

8

年

6

月

1

日

法人（事業所）理念	地域の方々の社会福祉支援を目的に誠心誠意のサービスを行います。 地域の方々が安心快適に、ご利用いただける社会福祉サービスを行います。 全ての職員は、倫理理念を遵守し、専門性を高め地域社会の一員として社会福祉の充実を目指します。										
支援方針	発達が気になる子ども一人ひとりの個性やニーズを的確に把握し、一人ひとりの能力や可能性を最大限に伸ばす療育を行い、子ども自ら育つ基盤づくりを行います。										
営業時間	8	時	30	分から	17	時	30	分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	ご家族・関係機関と連携を図りながら、睡眠・食事・排泄等の基本的な生活習慣の形成、生活リズム作りを行います。 生活場面を通して、生活動作の獲得、感覚面への支援を行います。 個々の特性に配慮し、安心できる生活の場の提供とともに、時間や空間の構造化を図ります。									
	運動・感覚	運動遊びを通して、体幹強化・姿勢保持、指先の巧緻性の向上等、生活動作に繋がる身体機能の向上を図ります。 感覚の特性を踏まえて、感覚の偏りに対する環境調整とともに感覚統合の獲得を図ります。									
	認知・行動	絵カードや流れ表等、視覚的提示を多く取り入れながら「見てわかる」環境作りを工夫し、適切な認知・行動の獲得を図ります。 SST（ソーシャルスキルトレーニング）を取り入れ、さまざまな「こんな時どうする？」の場面を一緒に考え実践しながら集団行動に必要なスキルを身に付けていきます。 成功経験とともに失敗経験も丁寧に積みながら、さまざまな場面への適応力を育み『挑戦する』を大切に支援を行います。									
	言語 コミュニケーション	生活場面（食事・歯磨き・遊び等）を通じた「ことばに繋がる支援」を丁寧に積み重ね、言語面の発達を促します。 個々の実態に応じたコミュニケーションツール（身振り手振り・サイン・絵カード等）を活用し、自己表出を引き出したり相手の気持ちを確認したりします。									
	人間関係 社会性	信頼関係の構築を丁寧に、環境や人に対する安心感・信頼感を育みます。 集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや活動を通して、人間関係・社会性のスキル向上、仲間作りを行います。 集団参加を通して、情緒面・行動面に対する支援を丁寧に、自己コントロールの力を身に付けます。									
家族支援	家族通所、親子療育、個別相談、きょうだい児支援、家族研修会保護者研修（子育てについて、子どもさんの実態に合った支援方法や環境作りについて等）、茶話会（保護者同士のネットワーク作り・ピアの取組み等）等					移行支援	就園・就学、幼稚園・保育園への一本化、移行先との連携（情報提供・情報交換等）、移行先への見学同行、移行に向けた後方支援等				
地域支援・地域連携	保育所等訪問支援、相談支援、情報共有、担当者会議、ケース会議、地域ネットワーク会議への参加等					職員の質の向上	法人内研修（職階別研修・分野別研修・実践事例報告会等）、事業所内研修（チューター制度等を活用したOJTの実施・療育実践研修・チームビルディング等）、施設外研修の参加（県社会福祉協議会・保健福祉振興財団他）				
主な行事等	生活体験、季節体験、家族通所、親子療育、就学児を祝う会、避難訓練他										